学習計画表：Program 8　Origami



class( ) No( ) Name( 　　 )

**１　単元の目標**

(1)　自分で目標を立てたり友達と協力したりして、学習活動や単元ゴールのOutput活動に取り組もう。

 (2)　canやhowを用いた文の構造を理解しよう。

(3)　教科書の本文の内容を理解しよう。

(4)　自分ができることやできないことについて話すことができるようになろう。

(5)　友達が得意なことについてたずねたり、友達について説明したりすることができるようになろう。

**２　単元ゴールのOutput活動**

「私の自慢の友達を紹介します！」

　～canを使って友達を紹介しよう～

１年生になって、もうすでに２学期が終わろうとしています。体育大会や文化発表会などたくさんの行事をクラスで経験してきました。そこで、友達の得意なこと、あなたしか知らない友達の「すごい！」と思うことを、ぜひ紹介してください。「〇〇さんは、こんなことができるよ！」「〇〇さんは、こんなことが得意だよ！」などを英語で紹介しましょう。

これまで習った表現やProgram 8の新出文法であるcanなどを用いて、友達自慢をしましょう。相手が得意なことの情報を引き出して、紹介し合いましょう。

**３　帯活動**

(1)　やり取りする力POWER UP大作戦！

目標：Teacher’s Talkを聞いて、やり取り（あいづちや質問）することができるようになろう。

(2)　Small Talk

目標：先生が見せる写真やイラストを見て、即興的に対話をすることができるようになろう。

プラス１文付け足しながら、対話を続けることができるようになろう。

活動の手順の例

　①　先生が味噌汁(miso soup)の絵を見せる。その絵についてペアで会話する。

A: I like miso soup very much. How about you?

 B: Me, too. I like *wakame* miso soup. Can you make miso soup?

 A: Yes, I can. I make miso soup every day.

B: Oh, really? I can’t make miso soup. It’s difficult.

 ②　先生(Ms. Suzuki)にペアで会話したことを報告する。

A: Ms. Suzuki, B likes *wakame* miso soup.

 　　 T:　Oh, I like it too.　Can he make miso soup?

A: 〔対話を続ける〕

 　　 B: Ms. Suzuki, A can make miso soup. He makes it every day.

 　　 T:　Every day? Cool! Tell me more.

B: 〔対話を続ける〕

**４　単元計画（全９時間）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 主な学習活動 | 振り返り　〇できるようになったこと　　　　　★がんばりたいこと |
| 1 | (1) 本単元の見通しをもつ。(2) 教師の発表モデルを聞き、単元ゴールを知る。(3) 帯活動を行う。(4) 助動詞canの肯定文・否定文の構造を理解する。(5) 「私が得意なことや苦手なこと」について、５文程度の短い文を書く。 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 2 | (1) 帯活動を行う。(2) 「私が得意なことや苦手なこと」に文を加える（目標：２分で２文以上）。(3) 助動詞canの疑問文の構造を理解する。(4) 「友達のできることを調査しよう！」インタビュー活動を行う。(5) 全体で報告し合う。 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 3 | (1) 帯活動を行う。(2) 「私が得意なことや苦手なこと」に文を加える（目標：２分で２文以上）。(3) 疑問詞howを用いた文の構造を理解する。(4) ”How do you spell～?”を用いて、ペアで簡単な会話をする。 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 4 | (1) 帯活動を行う。(2) 「私が得意なことや苦手なこと」に文を加える（目標：２分で２文以上）。(3) 大介の発表の内容を理解し、正しく音読する(p79)。(4) SO活動 【Picture Describing】 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  5 | (1) 帯活動を行う。(2) 「私が得意なことや苦手なこと」に文を加える（目標：２分で２文以上）。(3) 大介とマイク、ウッド先生の対話の内容を理解し、正しく音読する(p81)。(4) SO活動 【Picture Describing】 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  6 | (1) 帯活動を行う。(2) 「私が得意なことや苦手なこと」に文を加える（目標：２分で２文以上）。(3) ウッド先生と折り紙との出会いの内容を理解し、正しく音読する(p83)。(4) SO活動 【Picture Describing】 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 7 | (1) 友達紹介のモデル原稿を知る。(2) 「書くこと」に関するルーブリックを確認する。(3) 紹介する友達について、ペアでマッピングをする。(4) マッピングをもとに原稿を書く。(5) 教師にアドバイスをもらい、原稿を完成させる。◎　原稿を清書する（宿題）。 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 8 | (1) 発表モデルを聞く。(2) 「話すこと（発表）」と「聞き手として」に関するルーブリックを確認する。(3) 発表リハーサルに向けて練習する。(4) ペアで発表リハーサルを行う。(5) アドバイスをもとに自己修正を行い、更に良い発表となるように練習する。(6) グループで発表会を行う。(7) 各グループの代表がクラス全体で発表する。 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 9 | (1) クラス全体で活動についてシェアリングを行う。　①　グループ代表の発表のよかったところ　②　①で挙げられたよさで自分の発表に生かせるとこ　　ろ③　聞きたかったのに表現できなかった質問④　文法の間違いが多かった質問や応答　など(2) ルーブリックで自己評価・相互評価を行う。(3) 単元の振り返りを行う。 | 〇　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　★　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |